

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和7年 9月 29日

和泉市長 あて

団体名 DIT 音楽サポート
代表者名 森本志緒
所在地 和泉市葛の葉町 3-16-11-103
電話番号 070-1814-5515

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	音楽による 多世代交流と支え合う地域づくり事業
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース ■ ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	271,400 円 (うち、対象経費 269,000 円)
支援金 交付申請額	134,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

団体概要調書

フリガナ	ディーアイティー オンガクサポート		
団体名	DIT 音楽サポート		
団体の目的	地域住民、高齢者、子どもや障がい者へ音楽を届ける活動（事業）を行うことにより、多世代の方々が共に支えあう社会づくりを目指す。		
市内事務所の所在地	〒594-0081 和泉市葛の葉町 3-16-11-103 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電話	070 (1814) 5515	FAX XXXXXXXXXX
フリガナ	モリモト シオリ		
代表者氏名	森本 志織		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたとき に対応できる方	（連絡責任者氏名）※ フリガナ XXXXXXXXXX		電話 XXXXXXXXXX
	XXXXXXXXXX		FAX ()
	（住所）上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設立年月	令和3年 11月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	有（ 回発行） <input checked="" type="radio"/> 無	会員数	5人
メールアドレス	XXXXXXXXXX		
ホームページ	なし		
主な事業内容	年に一度、和泉つどいのコンサートの企画・開催		
主な活動の実績	「第二回つどいのコンサート」主催（2023年） 「第三回つどいのコンサート」主催（2024年） 「第四回つどいのコンサート」主催（2025年）		
国・府・市及び 各種団体等からの 他の補助金及び 委託実績 （過去3年間の 実績を記載）	年度	名称	金額（円）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	音楽による 多世代交流と支え合う地域づくり事業
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年の総人口に占める65歳以上人口の割合（高齢化率）は29.6%であり、2030年には30.8%と予想されている。一人暮らしの高齢者の増加問題や、健康寿命延伸と孤立防止も課題となり、支え合いの仕組みづくりが急がれます。 ・そんな中「音楽」は誰もが楽しめる多世代交流のツールとなり、コミュニティの創出に役立ちます。 ・学術研究でも、健康づくり、生きがいづくりにつながるエビデンスが注目されています。 ・特に生演奏は非日常の体験ができ、演奏家、多世代の方々と直接触れ合えることで、地域の活性化が期待できます。 <p>②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者にとっては外出の機会や介護予防の機会になり、子どもにとっては高齢者とのふれ合いにより思いやりの心が育ち、障がいのある方は社会との絆を深める機会になることが期待できます。また、様々な方が参加することで、お互いに、多様性を理解することが出来ます。 ・回を重ねることで、居場所やサロンの構築となり、包括ケアシステムの、民間が担う支え合いの場づくりに寄与できると考えます。 ・また、フラットな会場でコンサートを開催することにより、車いすや押し車、ベビーカー等を使用している方も参加が出来ます。また、途中退席、途中鑑賞が自由であり、小さなお子さんの体調等にも合わせた参加が可能です。
4 事業内容（※別紙添付可）	<p>①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコール和泉 アムゼ広場にて音楽大学卒業者のグループ等、数組による演奏を中心とした「第五回 和泉つどいのコンサート」を開催します。 ・事前に、社会福祉協議会やボランティアセンターにて曲のリクエスト、人気投票を行い大人も子どもも楽しめるよう、様々なジャンルの曲をプログラムに取り入れます。 ・ご来場の方に一緒に歌っていただいたり、体を動かしていただくコーナーをもうけます。 ・オープニングアクトとして、放課後等デイサービス利用者中心のチームによるキッズダンス等を予定。子どもがステージに立ち、輝ける機会を提供します。 ・マルシェの開催、作品作りコーナー等をもうけ、音楽以外でも楽しめるよう工夫を行います。 ・定期的開催し、和泉市民、イベントに関わる方々の居場所として定着していきます。 <p>②実施期間（日時）</p> 2026年10月末～11月初旬の土・日・祝から1日間（未定）
③実施場所	エコール和泉 アムゼ広場
④主な対象者	地域住民、近隣の高齢者施設ご利用者、子ども等
⑤参加予定者数	300名
⑥告知方法	施設訪問、チラシ配布、郵送、SNS、広報いずみ

5 事業スケジュール	
次期（月）	内容
2月	日程決め、会場おさえ、出演演奏家打診
6月	事前リクエスト調査書作成、コラボ曲、物販等の検討
7月	曲目アンケート実施
8月	アンケート中間集計・演奏曲候補決め
9月上旬	アンケート最終集計・演奏曲確定、チラシ完成
9月下旬	チラシ配布、訪問告知、事後アンケート作成
10月	コンサート内容最終打ち合わせ
11月	コンサート開催、事後アンケート集計
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
①公益性	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの方に情報を伝え、どなたでも気軽に参加できるバリアフリーコンサートとします。 ・アンケートを事前に取りすることで、地域の方の声を反映した曲目をお届けします。演奏曲やその他の工夫にて子どもからお年寄りまでが一緒に楽しめる場づくりに努めます。
②継続性	<ul style="list-style-type: none"> ・開催後は、事後アンケートを集計して翌年以降に反映します。 ・協力いただく個人や団体とのネットワークを作り、回を重ねるごとにバージョンアップした内容にしていきます。 ・オリジナルグッズ販売や、マルシェ出店者より出店費を頂くなどし、参加者にもメリットを感じて頂きながら、財源の確保を行います。
③実行性	<ul style="list-style-type: none"> ・回を重ねるごとに、ステージ出演する団体さんや事業所さん、マルシェ出店の作家さんや作業所さん、撮影ボランティアさんやイベント内容や運営にアドバイスをくださる方など、関わってくれる方々が増えてきています。 ・介護職経験者、(一社)日本音楽健康協会の音楽健康指導士有資格者で、コンサートのプログラム構成、運営を企画します。 ・コンサートのプログラムについては、高齢者施設への訪問演奏を6年以上行ってきたノウハウを生かした構成を予定しています。
④協働性	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンターや社会福祉協議会、子育て支援団体などと連携し、協力を募っていきます。 ・地域の方にリクエスト曲の調査協力をいただき、得た情報をコンサートプログラムに取り入れることで一緒にコンサートを作り上げていきます。 ・放課後デイサービス利用の子ども達による手話ダンスと、プロの演奏家の演奏のコラボ発表を行います。演奏家や観客にとって、障がいの理解を深める機会になっています。
⑤公開性	<ul style="list-style-type: none"> ・会場の近隣施設には、郵送等にて告知案内を行います。 ・若い世代に向けてはSNSにて情報発信をしていきます。 ・広報いずみ、和泉メール、和泉市のFacebookやXにてイベント告知を行い、地域住民を中心に広く広報します。
⑥発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の持つ力が“身体と心の健康につながる”と多くの学術研究で明らかになっています。核家族化や高齢化によっておこる孤立やコミュニティの希薄に対して、音楽をツールにアプローチする活動は先駆的と考えます。 ・多世代の方々が「楽しく」参加できる事で継続性と集客性が見込まれます ・演奏曲やコーナー、ブースの内容について、アンケートで頂いた声等を実現していくことで、地域の方々が求めるイベント内容に向けての展開性が期待できます。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： 音楽による 多世代交流と支え合う地域づくり事業

1. 【収 入】 (単位：円)

項 目	金 額	積算根拠
支援金	134,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	120,000	マルシェ参加費 (10,000 円) 広告協賛 (60,000 円) 物販売り上げ (50,000 円)
自主財源	17,400	団体会計
合 計	271,400	

2. 【支 出】 (単位：円)

費 目	金 額	積算根拠 (数量、単価等)
報償費	105,000	演奏家謝礼 (3団体×20,000 円) 手話謝礼 (1 名×3,000 円) 撮影 (2名×6,000 円) オープニングアクト謝礼 (1 名×20,000 円) ダンス講師謝礼 (1 名×10,000 円)
旅費	25,000	スタッフ・出演者交通費
消耗品費	55,000	事後アンケート用筆記具 物販用タオル他
食糧費	12,000	出演者昼食代 (600 円×20 名)
印刷製本費	20,000	事前リクエスト A4 片面モノクロ 300 部 チラシ A4 片面カラー1000 部 プログラム A3 両面二つ折カラー500 部 アンケート モノクロ 500 部
役務費	2,000	切手
委託料	50,000	音響業務
食料費 (対象外)	2,400	スタッフ昼食代
合 計	271,400	
対象経費	269,000	

※費目は、別表第3 (第10条関係) に記載されているとおりに記載してください。
 ※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。